



新機能および変更された機能に関する情報

- [新機能および変更された機能に関する情報 \(1 ページ\)](#)

新機能および変更された機能に関する情報

次の表は、現行リリースに至るまでにガイドの編成と特徴に加えられた主な変更点の概要を示しています。ただし、今リリースまでのガイドにおける変更点や新機能の一部は表に記載されていません。

表 1: Cisco クラウド APIC リリース 5.2(3) の新機能と変更された動作

機能または変更	説明	参照先
サイトあたりのリージョン数の増加。	Cisco Cloud APIC リリース 25.0(2) 以降、サイトごとに最大 16 のリージョンを持つことができます。	

表 2: Cisco クラウド APIC リリース 25.0(1) の新機能と変更された動作

機能または変更	説明	参照先
Cisco Cloud APIC のリリース番号の変更	<p>リリース 25.0(1) 以降では、Cisco Cloud APIC のリリース番号が変更されています。Cisco Cloud APIC のリリース順序は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 4.1(x) (AWS のみのサポート) • 4.2(x) • 5.0(x) • 5.1(x) • 5.2(x) • 25.0(x) (このリリース) 	
外部接続オプションの更新	<p>リリース 25.0(1) 以降、インフラ VPC/VNet CSR およびクラウドネイティブルータから任意の外部デバイス (別のクラウドネイティブルータを含む) への IPv4 接続がサポートされるようになりました。さらに、同じクラウド内のクラウドネイティブルータ間、または 2 つの異なるクラウドベンダー間の外部接続のサポートも利用できます。</p>	
ルーティングとセキュリティポリシーを個別に構成するためのサポート	<p>リリース 25.0(1) より前のリリースでは、ルーティングポリシーとセキュリティポリシーはコントラクトによって緊密に結合されていました。リリース 25.0(1) 以降、ルーティングとセキュリティポリシーを個別に構成するためのサポートが利用できるようになりました。</p>	

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。